#### ピラクロニル・プロピリスルフロン・ブロモブチド剤

# アッパレ Z

## (1キロ粒剤/フロアブル)

成分:ピラクロニル

………9.0% (粒剤),16.8% (フロアブル)

取扱メーカー:

協友アグリ、ホクサン

原体メーカー:

協友アグリ, 住友化学, 住友化学

性状:類白色細粒(粒剤)

類白色水和性粘稠懸濁液体(フロアブル)

毒性:普通物 消防法: —

## 

#### 〈共通〉

- ●高葉齢 (3葉期) のノビエに加え、スルホニル ウレア抵抗性雑草 (ホタルイ、コナギ、アゼナ等) にも高い効果を発揮する。
- クログワイ等の多年生雑草を長期間強く抑制する。
- ●効果の発現が速く,長期間持続する。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一 覧表」を参照。

#### 〈粒剤〉

●田植同時処理が可能である。

### 

- ●共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 使用上のポイントを参照。
- ●ノビエの3葉期までに時期を失しないように使 田オス
- ●多年生雑草は生育段階によって効果にフレが出るので、必ず適期に使用するように注意する。

雑草名	散布適期				
	粒剤	フロアブル			
ミズアオイ	1葉期まで				
ホタルイ	4葉期まで (但し,直播水稲 は2葉期まで)	4葉期まで (但し,直播水稲 は3葉期まで)			
ウリカワ	3葉期まで (但し,直播水稲 は2葉期まで)	3葉期まで			
ヘラオモダカ	3葉期まで				
ミズガヤツリ	4葉期まで (但し,直播水稲は3葉期まで)				
ヒルムシロ	発生期まで				
セリ	再生前~再生始期まで				
エゾノサヤヌカグサ	2葉期まで				
オモダカ クログワイ	発生前~発生始期まで				
コウキヤガラ	発生始期まで				
シズイ	草丈3cm まで				
アオミドロ・藻 類による表層は く離	発生前				

## 

- ●共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 薬効・薬 害等の注意を参照。
- ●適用作物 (水稲) への薬害などの注意は「薬害 注意事項解説」を参照。
- ●いぐさ栽培予定水田では使用しない。また、本 剤散布後の田面水を他作物に灌水しない。
- ●適用外作物(いぐさ,れんこん,せり,くわい)の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- ●直播水稲栽培では、稲の根が露出する条件では 薬害が生じるおそれがあるので注意する。

### 〈共通〉

●藻類に影響を及ぼすので、使用時並びに使用後 も注意する。

#### 〈籿剤〉

- ●無人ヘリコプター散布の際は、共通注意事項の
- 2. 空中散布及び無人航空機 (無人ヘリコプター
- 等)による散布・滴下に関する注意事項を参照。

からないようにする。

### 

①アッパレ Z1 キロ粒剤

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ウリカワ ミズガヤッリ	移植時	- I kg	田植同時散 布機で施用	1回※
移植水稲	ミスガヤソリクログワイ ヒルムシロ セリ エゾノサヤヌカグサ オモダカ コウキヤガラ シズイ アオミドロ・藻類による 表層はく離	移植直後〜 ノビエ3葉期 但し, 移植後30日まで		湛水散布 又は無人へ リコプター	
直播水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ セリ	稲1葉期〜 ノビエ3葉期 但し, 収穫90日前まで		による散布	

※ピラクロニルを含む農薬の総使用回数 :2回以内 ※プロピリスルフロンを含む農薬の総使用回数:2回以内 ※ブロモブチドを含む農薬の総使用回数 :2回以内

## ②アッパレZフロアブル

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ウリカワ ミズガヤツリ クログワイ ヒルムシロ セリ エゾノサヤヌ カグサ オモダカ コウズイ アオミド ド 東類による 表層はく離	移植後3日〜 ノビエ3葉期 但し, 移植後30日まで	500 mℓ	原液湛水 散布又は 水口施用	1回※
直播水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ セリ	稲1葉期〜 ノビエ3葉期 但し, 収穫90日前まで		原液湛水散布	

※ピラクロニルを含む農薬の総使用回数 :2回以内 ※プロピリスルフロンを含む農薬の総使用回数:2回以内 ※ブロモブチドを含む農薬の総使用回数 :2回以内